# LR5-LAN ソケット通信 サンプルプログラム (Windows Java)

# 内容

LR	-LAN	1 ソケ	ーット通信 サンプルプログラム(Windows Java)	1
1.	概要	要		4
1	.1.	シス	テム概要	4
2.	開多	<b></b>	<u>.</u>	4
3.	アフ	プリケ-	ーション概要	5
3	3.1.	コマ	ンド操作説明	5
	3.1.	1.	コマンドー覧	5
	3.1.	2.	動作制御コマンド	6
	3.1.	3.	クリアコマンド	6
	3.1.	4.	状態取得コマンド	6
3	3.2.	メソツ	ッド説明	7
	3.2.	1.	メソッドー覧	7
	3.2.	2.	コンストラクタ	8
	3.2.	3.	LR5-LAN に接続	8
	3.2.	4.	ソケットをクローズ	9
	3.2.	5.	コマンドを送信	9
	3.2.	6.	PNS コマンドの動作制御コマンド送信 1	.0
	3.2.	7.	PNS コマンドのクリアコマンド送信 1	.1
	3.2.	8.	PNS コマンドの状態取得コマンド送信 1	2
3	3.3.	定数	1	.3
	3.3.	1.	製品区分	.3
	3.3.	2.	PNS コマンド識別子 1	3
	3.3.	3.	PNS コマンドの応答データ1	3
	3.3.	4.	動作制御コマンドの LED ユニットパターン	.3
	3.3.	5.	動作制御コマンドのブザーパターン1	4
3	3.4.	デー	・タクラス説明1	5
	3.4.	1.	動作制御データクラス1	.5
	3.4.	2.	動作制御の状態データ1	5
4	l. フ	プログ <sup>:</sup>	ラム概要 1	6
4	l.1.	LR5-	-LAN に接続 1	6
2	l.2.	ソケ	ットをクローズ 1	6
	l.3.		ンドを送信	
			コマンドの動作制御コマンド送信	
	l.4.			
2	l.5.	PNS	コマンドのクリアコマンド送信1	9

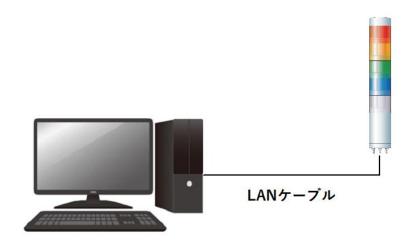
# 1. 概要

LR5-LAN をソケット通信で制御するための、サンプルプログラムの概要を記載する。 本プログラムは、パトライトが提供する DLL を使用せずに Java での制御をおこなうことを目的としている。

### 1.1. システム概要

本プログラムのシステム構成図は以下の通り。

本プログラムでは、1 台の LR5-LAN の機器をソケット通信で制御を行う。



### 2. 開発環境

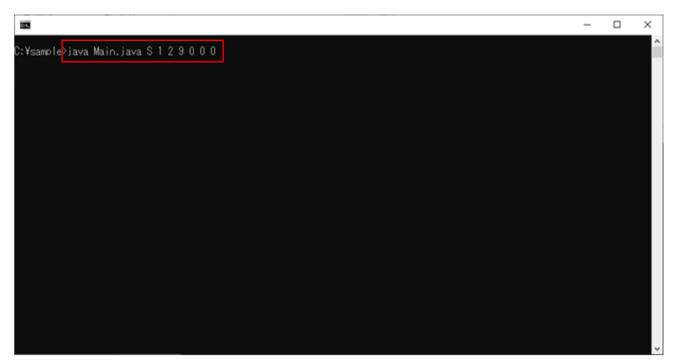
サンプルプログラムの開発環境を以下に示す。

開発環境		備考
開発 OS	Windows11 64bit	
開発言語	Java (Adopt Open JDK)	11 以降
開発ツール	Eclipse	2021-06

# 3. アプリケーション概要

### 3.1. コマンド操作説明

コマンドプロンプト上では、Main.java のファイルの場所に移動して、コマンドライン引数を指定することで各動作のコマンドを実行される。



#### 3.1.1. コマンド一覧

コマンド名	内容
動作制御コマンド	LED ユニットの各色のパターンとブザー(吹鳴・停止)を制御する
クリアコマンド	LED ユニットを消灯し、ブザーを停止する
状態取得コマンド	LED ユニットおよびブザーの状態を取得する

#### 3.1.2. 動作制御コマンド

以下のコマンドライン引数を指定して、コマンドを実行する

No.	コマンドライン引数	值
1	コマンド ID	s
2	LEDユニット赤	消灯:0
3	LEDユニット黄	点灯:1
4	LEDユニット緑	点滅 (低速):2
5	LEDユニット青	点滅 (中速):3
6	LEDユニット白	点滅 (高速):4
		シングルフラッシュ:5
		ダブルフラッシュ:6
		トリプルフラッシュ:7
		変化なし:9
7	ブザーパターン	停止:0
		吹鳴:1
		変化なし:9

例:java Main.java S 1 2 9 0 0 1

#### 3.1.3. クリアコマンド

以下のコマンドライン引数を指定して、コマンドを実行する

No.	コマンドライン引数	値
1	コマンド ID	С

例:java Main.java C

### 3.1.4. 状態取得コマンド

以下のコマンドライン引数を指定して、コマンドを実行する

No.	コマンドライン引数	值
1	コマンド ID	G

例:java Main.java G

# 3.2. メソッド説明

### 3.2.1. メソッド一覧

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
メソッド名	説明
Control	コンストラクタ
SocketOpen	LR5-LAN に接続する
SocketClose	ソケットをクローズする
SendCommand	コマンドを送信する
PNS_RunControlCommand	PNS コマンドの動作制御コマンド送信する
PNS_ClearCommand	PNS コマンドのクリアコマンド送信する
PNS_GetDataCommand	PNS コマンドの状態取得コマンド送信する

### 3.2.2. コンストラクタ

関数名	Control(final String ip, final int port)		
パラメータ	String ip	LR5-LAN の IP アドレス	
	int port	LR5-LAN のポート番号	
戻り値	Control のインスタンス		
説明	指定した IP アドレスの LR5-LAN を操作する Control クラスのインスタンスを作成する		
関数の使用方法	// メイン関数		
	public static void main(String∏ args) {		
	Control ctr = new Control ("192.168.10.1", 10000);		
	}		
備考	プログラムの概要は「4.1LR5-LAN に接続」を参照		

### 3.2.3. LR5-LAN に接続

関数名 public int SocketOpen()			
パラメータ	メータ なし		
戻り値	int 成功:0、失敗:0 以外		
説明	指定した IP アドレスとポート番号の LR5-LAN にソケット通信で接続する		
関数の使用方法	// メイン関数		
	public static void main(String[] args) {		
	Control ctr = new Control ("192.168.10.1", 10000);		
	// サーバーに接続		
	int ret = ctr.SocketOpen();		
	if (ret == -1) {		
	return;		
	}		
	}		
備考	プログラムの概要は「4.1LR5-LAN に接続」を参照		

### 3.2.4. ソケットをクローズ

関数名	public void SocketClose()	
パラメータ	なし	
戻り値	なし	
説明	LR5-LAN に接続したソケットをクローズする	
関数の使用方法	// メイン関数	
	public static void main(String[] args) {	
	Control ctr = new Control ("192.168.10.1", 10000);	
	   // サーバーに接続	
	int ret = ctr.SocketOpen();	
	if (ret == -1) {	
	return;	
	}	
	try {	
	// 何れかの処理	
	} finally {	
	// ソケットをクローズ	
	ctr.SocketClose();	
	}	
	}	
備考	プログラムの概要は「4.2 ソケットをクローズ」を参照	

### 3.2.5. コマンドを送信

関数名	private byte[] SendCommand(final byte[] sendData)		
パラメータ	byte[] sendData	送信データ	
戻り値	byte[]	受信データ	
説明	接続した LR5-LAN にデータを送信して、応答データを返す		
関数の使用方法 ※Control クラス内でのみ使用可能			
備考	プログラムの概要は「4.3 コマンドを送信」を参照		

#### 3.2.6. PNS コマンドの動作制御コマンド送信

3.2.6. PNS コマンドの動作制御コマンド送信			
関数名	public int PNS_RunControlCommand(final PNS_RUN_CONTROL_DATA runControlD ata)		
パラメータ	PNS_RUN_CONTROL_DATA	LED ユニットの各色のパターンとブザーを制御	
	runControlData	する送信データ	
		詳細は「3.4.1 動作制御データ」を参照	
戻り値	Int	成功:0、失敗:0以外	
説明	PNS コマンドの動作制御コマンドを送	信して、LED ユニットの各色のパターンとブザー	
	を制御する		
関数の使用方法	// メイン関数		
	public static void main(String[] args) {		
	Control ctr = new Control ("192.16	8.10.1", 10000);	
	// サーバーに接続		
	int ret = ctr.SocketOpen();		
	if (ret == −1) {		
	return;		
	}		
	try {		
	// PNS コマンドの動作制御コマン	ド送信	
	// LED パターン 0:消灯		
	// LED パターン 1: 点灯		
	// LED パターン 2: 点滅(低速)		
	// LED パターン 3: 点滅(中速)		
	// LED パターン 4: 点滅(高速)		
	// LED パターン 5:シングルフラッシュ		
	// LED パターン 6:ダブルフラッシ		
	// LED パターン 7:トリプルフラッシュ		
	// LED パターン 9:変化なし // ブザーパターン 0:停止		
	// ブザーパターン 0:停止 // ブザーパターン 1:吹鳴		
	_		
	// ブザーパターン 9:変化なし	54 0 1 10 1	
	Control.PNS_RUN_CONTROL_DAT	TA runControlData = ctr.new	
	PNS_RUN_CONTROL_DATA();	Santural DNS DLIN CONTDOL LED ON	
		Control.PNS_RUN_CONTROL_LED_ON;	
	runControlData.ledAmberPattern =		
	Control.PNS_RUN_CONTROL_LED_BLINKING_SLOW; runControlData.ledGreenPattern =		
	Control.PNS_RUN_CONTROL_LED_NO_CHANGE;		
runControlData.ledBluePattern = Control.PNS_RUN_CONTROL_LED_OFF runControlData.ledWhitePattern			
	runControlData.ledWhitePattern = Control.PNS_RUN_CONTROL_LED_FLASHING_TRIPLE;		
	runControlData.buzzerPattern = Control.PNS_RUN_CONTROL_BUZZER_RING;		
	ctr.PNS_RunControlComman(runControlData);		
	} finally {		
	// ソケットをクローズ		
	ctr.SocketClose();		
	}		
	}		
備考	プログラムの概要は「4.4PNS コマンド	の動作制御コマンド送信」を参照	

### 3.2.7. PNS コマンドのクリアコマンド送信

関数名	public int PNS_ClearCommand()
パラメータ	なし
戻り値	Int 成功:0、失敗:0 以外
説明	PNS コマンドのクリアコマンドを送信して、LED ユニットを消灯し、ブザーを停止する
関数の使用方法	// メイン関数
	public static void main(String□ args) {
	Control ctr = new Control ("192.168.10.1", 10000);
	// サーバーに接続
	int ret = ctr.SocketOpen();
	if (ret == −1) {
	return;
	}
	try {
	// PNS コマンドのクリアコマンド送信
	PNS_ClearCommand();
	} finally {
	// ソケットをクローズ
	ctr.SocketClose();
	<b>,</b>
ALL ALL	
備考	プログラムの概要は「4.5PNS コマンドのクリアコマンド送信」を参照

### 3.2.8. PNS コマンドの状態取得コマンド送信

関数名	public PNS_STATUS_DATA PNS_GetDataCommand()		
パラメータ	なし		
戻り値	PNS_STATUS_DATA	状態取得コマンドの受信データ(LED ユニット	
		およびブザーの状態)	
		詳細は「3.4.2 動作制御の状態データ」を参照	
説明	PNSコマンドの状態取得コマンドを送	信して、LED ユニットおよびブザーの状態を取得	
	する		
関数の使用方法	// メイン関数		
	public static void main(String[] args) {		
	Control ctr = new Control ("192.	168.10.1", 10000);	
	// サーバーに接続		
	int ret = ctr.SocketOpen();		
	if (ret == −1) {		
	return;		
	}		
	_		
	try {		
	// PNS コマンドの状態取得コマンド送信		
	Control.PNS_STATUS_DATA statusData = ctr.PNS_GetDataCommand();		
	} finally {		
	// ソケットをクローズ		
	ctr.SocketClose();		
	) 		
/# <del>- </del>		*の供能物はコランパギにナギの	
備考	┃プログラムの概要は「4.66PNS コマント	>の状態取付コイノト达信」を変照	

# 3.3. 定数説明

### 3.3.1. 製品区分

定数名	値	説明
PNS_PRODUCT_ID	0x4142	LR5-LAN の製品区分

### 3.3.2. PNS コマンド識別子

定数名	値	説明
PNS_RUN_CONTROL_COMMAND	X053	動作制御コマンド
PNS_CLEAR_COMMAND	0x43	クリアコマンド
PNS_REBOOT_COMMAND	0x42	再起動コマンド

#### 3.3.3. PNS コマンドの応答データ

定数名	値	説明
PNS_ACK	0x06	正常応答
PNS_NAK	0x15	異常応答

### 3.3.4. 動作制御コマンドの LED ユニットパターン

定数名	値	説明
PNS_RUN_CONTROL_LED_ON	0x00	消灯
PNS_RUN_CONTROL_LED_OFF	0x01	点灯
PNS_RUN_CONTROL_LED_BLINKING_SL	0x02	点滅(低速)
ow		
PNS_RUN_CONTROL_LED_BLINKING_M	0x03	点滅(低速)
EDIUM		
PNS_RUN_CONTROL_LED_BLINKING_HI	0x04	点滅(低速)
GH		
PNS_RUN_CONTROL_LED_FLASHING_SI	0x05	シングルフラッシュ
NGLE		
PNS_RUN_CONTROL_LED_FLASHING_D	0x06	ダブルフラッシュ
OUBLE		
PNS_RUN_CONTROL_LED_FLASHING_T	0x07	トリプルフラッシュ
RIPLE		
PNS_RUN_CONTROL_LED_NO_CHANGE	0x09	変化なし

### 3.3.5. 動作制御コマンドのブザーパターン

定数名	値	説明
PNS_RUN_CONTROL_BUZZER_STOP	0x00	停止
PNS_RUN_CONTROL_BUZZER_RING	0x01	吹鳴
PNS_RUN_CONTROL_BUZZER_NO_CHA	0x09	変化なし
NGE		

### 3.4. データクラス説明

#### 3.4.1. 動作制御データクラス

```
名前
                 PNS_RUN_CONTROL_DATA
定義
                 public class PNS_RUN_CONTROL_DATA {
                     /** LED ユニット赤色のパターン */
                     public byte ledRedPattern = 0;
                     /** LED ユニット黄色のパターン */
                     public byte ledAmberPattern = 0;
                     /** LED ユニット緑色のパターン */
                     public byte ledGreenPattern = 0;
                     /** LED ユニット青色のパターン */
                     public byte ledBluePattern = 0;
                     /** LED ユニット白色のパターン */
                     public byte ledWhitePattern = 0;
                     /** ブザーの i 状態
                                                  */
                     public byte buzzerMode = 0;
説明
                 動作制御コマンドで送信するデータエリアの LED ユニットの各色のパターンとブザー
                 の状態
```

#### 3.4.2. 動作制御の状態データ

# 4. プログラム概要

プログラムの動作を要点のみ記載する。

# 4.1. LR5-LAN に接続

プログラム	説明
main.java /** Socket */ <b>private</b> Socket sock;	→ソケットのメンバ変数を定義
main.java SocketOpen()  /**  * Connect to LR5-LAN  *  * @return success: 0, failure: non-zero  */  public int SocketOpen() {	→ソケットの作成し、接続する →送受信ストリームの取得

# 4.2. ソケットをクローズ

プログラム	説明	
main.java SocketClose()  public void SocketClose() {      try {          if (this.in!= null) {              this.in.close();              this.in = null;         }	→受信ストリームのクローズメソッドを呼び出す	
if (this.out != null) { this.out.close(); this.out = null; }	→送信ストリームのクローズメソッドを呼び出す	
if (this.sock!= null) { this.sockclose(); this.sock = null; }	→ケットのクローズメソッドを呼び出す	
} catch (IOException ex) {		

### 4.3. コマンドを送信

各コマンドの送信データフォーマットの送信データを作成し、LR5-LAN にコマンドデータを送信する 各コマンドの送信データフォーマットは「4.4PNS コマンドの動作制御コマンド送信」以降を参照

プログラム	説明
main.java SendCommand()  try {  if (this.sock = null) {	→作成した送信データを send メソッドで送信  →送信後に recv メソッドで機器からのレスポンスを取得

# 4.4. PNS コマンドの動作制御コマンド送信

プログラム	説明
main.java PNS_RunControlCommand()	
ByteBuffer sendData = ByteBuffer.allocate(12);	以下の順で送信データを作成
// Product Category (AB)	→1 バイト目:製品区分(A:0x41)
sendData.putShort(PNS_PRODUCT_ID);	→2 バイト目:製品区分(B:0x42)
// Command identifier (S) sendData.put(PNS_RUN_CONTROL_COMMAND);	→3 バイト目:識別子(S:0x53)
	→4 バイト目:空き(0x00)
// Empty sendData.put(( <b>byte</b> ) 0x00);	→5 バイト目:データサイズ(0x00)
// Data size線. ata area	→6 バイト目:データサイズ(0x06)
byte data = { runControlData.ledRedPattern, // LED Red pattern runControlData.ledAmberPattern, // LED Amber page 1	→7~12 バイト目:データエリア
runControlData.ledGreenPattern, // LED Green pa	データサイズは 6 バイト
runControlData.ledBluePattern, // LED Blue patter runControlData.ledWhitePattern, // LED White patte	データエリアには「3.4.1 動作制御データ」の
runControlData.buzzerMode, // Buzzer mode	値を設定する
sendData.putShort(( <b>short</b> ) data.length); sendData.put(data);	
// Send PNS command byte recvData = this.SendCommand(sendData.array()); if (recvData = null) {     System.err.println("failed to send data");     return -1; }	→「4.3 コマンドを送信」を呼び出し、機器にデータを送信
// check the response data if (recvData[0] == PNS_NAK) {	→送信後に応答データを確認
// receive abnormal response System.err.println("negative acknowledge");	正常応答: ACK(0x06)
return -1;	異常応答: NAK(0x15)
}	
return 0;	

# 4.5. PNS コマンドのクリアコマンド送信

プログラム	説明
main.java PNS_ClearCommand()	
ByteBuffer sendData = ByteBuffer.allocate(6);	以下の順で送信データを作成
(0.05) = 35 - 35	→1 バイト目:製品区分(A:0x41)
// Product Category (AB) sendData.putShort(PNS_PRODUCT_ID);	→2 バイト目:製品区分(B:0x42)
// Command identifier (C)	→3 バイト目:識別子(C:0x43)
sendData.put(PNS_CLEAR_COMMAND);	→4 バイト目 : 空き(0x00)
// Empty	→5 バイト目:データサイズ(0x00)
sendData.put(( <b>byte</b> ) 0x00);	→6 バイト目:データサイズ(0x00)
// Data size sendData.putShort(( <b>short</b> ) 0);	データサイズは 0 バイト
serbbata.putsrbrt(( <b>srbrt</b> ) 0),	データエリアは無し
<pre>// Send PNS command byte[] recvData = this.SendCommand(sendData.array()); if (recvData = null) {          System.err.println("failed to send data");          return -1; }  // check the response data if (recvData[0] = PNS_NAK) {          // receive abnormal response          System.err.println("negative acknowledge");          return -1; }  return 0;</pre>	→「4.3 コマンドを送信」を呼び出し、機器にデータを送信  →送信後に応答データを確認 正常応答: ACK(0x06) 異常応答: NAK(0x15)

# 4.6. PNS コマンドの状態取得コマンド送信

プログラム	説明
main.java PNS_GetDataCommand()	
	以下の順で送信データを作成
ByteBuffer sendData = ByteBuffer.allocate(6);↓	→1 バイト目:製品区分(A:0x41)
// Product Category (AB)↓ sendData.putShort(PNS PRODUCT ID);↓	→2 バイト目:製品区分(B:0x42)
// Command identifier (G)↓	→3 バイト目:識別子(G:0x47)
sendData.put(PNS_GET_DATA_COMMAND);↓	→4 バイト目:空き(0x00)
// Empty↓	→5 バイト目:データサイズ(0x00)
sendData.put(( <b>byte</b> ) 0x00);↓	→6 バイト目: データサイズ(0x00)
// Data size↓ sendData.putShort(( <b>short</b> ) 0);↓	データサイズは 0 バイト
Indication and production with the system of	データエリアは無し
// Send PNS command↓ <b>byte</b> recvData = <b>this</b> .SendCommand(sendData.array());↓	→「4.3 コマンドを送信」を呼び出し、機器にデ
if (recvData == null) {↓ System.err.printIn("failed to send data");↓	一タを送信
return null;↓	
200	
// check the response data↓ if (recvData[0] == PNS_NAK){↓	→送信後に応答データを確認
// receive abnormal response↓ System.err.println("negative acknowledge");↓	正常応答: ACK(0x06)
return null;↓ }↓	異常応答:NAK(0x15)
PNS_STATUS_DATA statusData = <b>new</b> PNS_STATUS_DATA();↓	以下の処理で応答データの各データの取得
Section 2 to the Control of the Cont	以下の処理で心音ケータの音ケータの取得 →LED ユニットの状態
// LED Pattern 1 to 5↓ System.arraycopy(recvData, 0, statusData.ledPattern, 0, statusl	→ LED ユニットの状態 ・1 バイト目:LED ユニット赤色の状態
// buzzer Mode↓	- 1 ハイト目: LED ユニット 黄色の状態
statusData.buzzer = recvData[5];↓	・3 バイト目:LED ユニット緑色の状態
<b>return</b> statusData;↓	- 4 バイト目: LED ユニット青色の状態
	・5 バイト目: LED ユニット白色の状態
	・6 バイト目:ブザーの状態
	07.11 日.2 7 07 07 07 07 07 07 07 07 07 07 07 07 0